

満潮時に高しおの恐れ

台風十二号 石城にも猛威奮うか

十三日九州一体に六百ミリ風の山は十四日一ぱいで過から九百ミリの雨量をもたせると恐れられ、各種船平税務署、石城地方事務所ら、暴風によつて被害を船はもとより陸上においては十三日午前六時現在北緯と語つては、

青色申告會で納税の研究會

七度有り中心示度は九四五ミリアール、進路方向北西で中心附近風速は五十米以上と見られ、半徑五〇〇キロは二五米以上、七〇〇キロまで十米で進路方向などから見て磐城市内外にも台風の襲う公算が大である、なお小名浜側候所の發表予想によれば台風十二号は十四日午前六時には北緯三五度東經一三一度、北緯三四度東經一三五度の二点を結ぶ中國、四國地方を通るものと想はれ磐城市は五百キロ内に入り風速二十米はまぬがれないとされて、

やはり世は就職難

磐城消防職員にドット40人



磐城市ではさる五日から市なお締切後の十五日小名浜消防職員五名の募集を行なつては、締切前十二名は四十一名の応募者が申出、十三日締切までには五名はまぬがれないとされて、

中共から歸りて二年

現在社會の轉換期を感じる

十月革命のあとでうまれたりひらいてはいる。この若々社主義國家ソ同盟は日一し息吹きのあふれる社会日と強大になり、堅固とな主義革新陣營の力はヒン死り、共産主義をめざしてすの帝國主義反動陣營の力よんで、東ヨーロッパもはるかに大きなものとの多くの新民主主義諸國はなつてはなからうの社會主義への道を進み、社か。

全小名決勝で敗る

天皇杯野球縣大會

天皇杯争奪式野球縣予選えられ七安打を奪いながらは十一、二の両日白河市城決定打なく三回のチャンス山球場で開かれ、前日に逃がし、最後回角田の二引き続き意気天をつく全小名濱の敢斗は準決勝に地の利を誇る全白河と対戦布地角田のバツテリーで五対二と苦もなく打さとり、片や縣廳を四対三に降した福島日東紡との決勝にのどんだ日東紡村上の剛球におさ

八頭身への道遠し

美容体操講習會はサツパリ

磐城市小名浜公民館の初のクラブOGが四・五名額を募りては、美容体操講習會は容に對する関心が薄いのか延期されて二十日午前九時体操をやらなくとも自信がから同館ホールに西田潮女あると云う強心ぞうが多い講者は僅かに小名高ダンス道は遠しと云つたところ

小名浜高校は縣大會へ出場

高校新人戦演通り選抜野球縣決勝法違反で磐城署員に連日午後赤桐保衛者として隔離された。

阿津満丸無事小名浜に曳航

十二日午後七時三十分頃茨城縣多賀郡大津町東町一二九伊藤源重氏持の第十三阿津満丸(四一噸)船長警城市大字江名坂本弘さん行なつては、

青果市況

同船はサンマ漁に向かう為十月二二、一三、五ねぎ二日正午大津港を出發した

豆腐油揚は八〇七番へ製造販賣所

現行犯で擧る

商店 小野商店 電話八〇七番

天気豫報 本日、南の風強く雨がふつで機關(クランクメタル)たり止んだりの變化ある天を焼損、同日午前十一時二氣ですが、おそくなつて時十分小名浜海上保安部に救間も見られるでしょう。

小野商店 電話八〇七番

小野商店 電話八〇七番

今日の映画案内 偉大な感動と迫力の溢る、戦争映画地獄への退却

金星座 恋さん(火の接吻) 姉妹篇

磐城座 知らずの彌太郎 落語長屋お化け騒動

キンピ館 復讐は俺に任せろ 最高峰巨篇 追はぎ

及川商店 最高品コンロ 各種油 石油販賣所